### 該当地方公共団体の総合評価方式の概要

- 1)岩手県(参考URL http://www.pref.iwate.jp/~hp0212/seisaku/koukyouHP/topmenu/hyouka.html)
  - ・ 岩手県では、平成10年度より公共事業評価を実施(総合評価手法の導入時期については未確認)。
  - ・ 農林水産部、県土整備部が所管する公共事業を対象に、再評価と継続評価、新規評価を実施。
  - ・ 評価項目は「必要性」「重要性」「緊急性」「効率性」「熟度」の5項目で点数化し、100点満点で評価(別紙-1参照)
  - ・ 評価手法の策定、改善に関しては、第三者による「岩手県公共事業評価委員会」(20 名)による意見を求めることとしている。
  - ・ 参考までに、平成14年度に行われた新規評価結果を別紙-2に示す。
- 2)静岡県(参考URL http://www.pref.shizuoka.jp/governor/talk/penterp2/koukyou3-4.htm)
  - ・ 静岡県では、平成14年度より道路・砂防事業などの交付金・県単独事業で新規採 択時評価を試行中。
  - ・ 評価は「費用対効果」「路線の性格」「交通の状況」「道路の構造」「事業執行の環境」 等の項目により実施。
  - ・ 各項目別に重要性、緊急性から AAA、AA、A、B の4段階にランク付けし、A 及びBの総数で優先度を判定する
- 3) 三重県(参考URL http://www.pref.mie.jp/jigyos/plan/hyouka/)
  - ・ 三重県では、平成10年度から3ヵ年計画で三重県公共事業評価システムの開発を 進め、平成14年度、15年度予算に際し本格導入。
  - ・ 評価の基本となる費用便益分析では、各分野の便益を貨幣換算化(環境等も含む) (別紙 - 3 参照)。
  - ・ 地域格差を是正するため、地域係数を導入(別紙 4 参照)。
  - ・ 異なる分野の事業を同一基準で比較するため、分野重要度評価を実施。

# 岩手県の公共事業評価における事業別評価項目と指標一覧

岩手県では、公共事業の総合評価に際し、事業別に配点基準を設定している。 下記は平成14年度の道路事業に関する配点表である。

事業名			整備の重要性	整備の緊急性	整備の効率性	整備の熟度		合計			
・道路改築 ・道路特殊改良 ・緊急地方道路整備 ・地方特定道路整備 ・カロスロード整備 ・カロスロード整備 ・地域活性地支援道路整備 ・地域振興と支援道路ネットワーク整備 ・連路改良 ・岩手山周辺地域振興ビジョン 関連道路整備 ・物流支援道路整備	・車道、歩道幅員 ・設計速度 ・混雑度 ・旅行速度 ・事故率 ・過疎地域等の振興	20	・総合計画上の位置 付け ・「道路の整備に関するプログラムの位置付け・国の客観的評価指標・市町村等のプロジェクトの	30	・関連事業の有無 ・冠水、主要渋滞ポイント、老朽情。 交通不能区間の解消等 ・評価年度内の完成 (部分供用含む) ・道路規格の不連続性	15	・費用便益比 (B/C)	30	・用地取得の進捗 ・地元要望	5	100
交通安全施設整備 ・特定交通安全施設整備 ・緊急地方道路整備 ・地方特定道路整備 ・県単交通安全施設整備 ・道路歩行環境整備	・歩道の連続性 ・面的整備の拡大化 ・交通渋滞緩和 ・自動車交通量 ・歩行者・自転車交 通量	30	・総合計画上の位置 付け ・特定交通安全施設 整備7ヵ年計画予 定箇所	15	・事故多発地点 ・道路側方空間確保 ・通学路・公共施設	20	・費用便益比(B/C)	20	用地取得の難易	15	100
凍雪害対策 (雪寒) ・凍雪害対策 ・緊急地方道路整備 ・地方特定道路整備 ・県単凍雪害対策 ・ゆきみち環境整備	<ul><li>・冬期障害箇所</li><li>・バス路線</li><li>・冬期観光地、IC</li><li>へのアクセス道路</li></ul>	30	・緊急輸送路指定 ・雪寒指定路線 ・総合計画上の位置 付け	20	・迂回路の有無 ・重大事故の有無	10	・費用便益比 (B/C)	20	・地元要望の有無・関係機関との協議・用地買収状況・計画図面等	20	100
道路防災 ・道路災害防除 ・緊急地方道路整備 ・地方特定道路整備 ・ 地方特定道路整備 ・緊急道路防災 ・県単道路災害防除 ・緊急衝梁補強 ・緊急ト外队防災	・自動車交通量 ・パス路線 ・点検等による整備 の必要性	20	・総合計画上の位置 付け ・緊急輸送路	15	・被災及び損傷履歴 ・迂回路の有無	25	・費用便益比(B/C)	20	・対策工法 ・要望等 ・改良計画の有無	20	100
道路補修 ・沿道環境改善	・沿道状況 ・自動車交通量	20	・総合計画上の位置 付け ・路線の重要性	20	・環境基準について	20	・費用便益比 (B/C)	20	・地元からの要望等	20	100
市町村代行 ・市町村道整備代行 ・緊急地方道路整備 ・地方特定道路整備	・特定地域の振興 ・現況の道路構造の 評価 ・財政力指数 ・パス路線	25	・ネットワーク形成 ・公共機関通路 ・市町村等の独自プロジェクト支援 ・総合計画上の位置付け	20	・迂回路の有無 ・関連事業の有無	15	·費用便益比 (B/C)	20	· 地元要望 · 地元協力体制	20	100
道の駅整備	・自動車交通量 ・道路種別 ・交通難所、道路の 分岐の有無 ・広域観光ルト	35	・総合計画上の位置 付け	10	・設置間隔 ・関連事業の有無	15	・費用便益比 (B/C)	20	・地元自治体の整備 構想 ・立地条件	20	100
自転車道整備 ・大規模自転車道整備 ・緊急地方道路整備 ・地方特定道路整備	・観光客人込み数 ・隣接道路の歩行者 自転車交通量 ・隣接道路の自歩道 整備状況 ・観光地のアクセス道路	30	<ul> <li>総合計画上の位置 付け</li> <li>市町村独自プッケックトに位置付けられているか</li> </ul>	20	・関連事業の有無	10	・費用便益比 (B/C)	20	・地元自治体等との 調整 ・用地状況	20	100
・電線共同溝整備 ・緊急地方道路整備 ・県単電線類地中化推進	・対象地域 ・沿道状況	30	・総合計画上の位置 付け ・整備効果	20	・関連事業の有無	10	・費用便益比 (B/C)	20	・電線管理者の合意 状況 ・地元からの要望	20	100

<sup>\*</sup>費用便益分析の便益算出に際しては、地域係数による補正を行っている

(出典:岩手県 HPより)

岩手県の総合評価の調書(平成 14 年度県営公共事業に係る新規着手地区一覧 県単道路改良事業を抜粋)

予算事業名 路線等名		-		全体計画			H15 年度予算額 事業評価			×1 × 1							
		[ 箇所名			土件司		1113 午及 17 异色	2 丁开识				計	B / C	部局	備考		
7,777,1	PH/90 (3 E	1771	着手	完了	延長	全体事業費	事業費	進捗率	少安性 (20)	里安性 (30)	系忌住 (15)	(30)		司 (100)	<i>D</i> , c	評価	118 3
	3 9 7 号	胆沢町 南都田	14	18	400	430,000	17,000	4	4	30	15	26	2	77	5.4	Α	
	456号	藤沢町 仁郷	14	15	60	66,600	60,000	72	14	15	10	30	5	74	20.9	В	
県単道路改良	盛岡横手	沢内村 松川橋	14	16	100	200,000	25,000	13	14	15	10	30	5	74	11.1	В	
	花巻空港インター	花巻市 下似内	14	14	500	61,800	61,800	100	6	30	15	18	5	74	1.6	В	
	藪川川口	岩手町 岩手川口	14	16	800	301,000	54,000	18	15	15	15	22	5	72	2.9	В	
県単道路改良	土淵達曽部	遠野市 土淵	14	16	500	249,090	40,000	16	11	15	15	26	5	72	7.1	В	
県単道路改良	沖田田原	大東町 丑石	14	16	500	286,000	25,000	9	15	10	15	30	2	72	12.2	В	
県単道路改良	江刺室根	大東町 大原	14	18	900	720,000	12,000	2	19	15	15	18	2	69	1.8	В	
県単道路改良	二戸安代	安代町 浅沢	14	18	950	235,000	0	0	16	30	0	18	0	64	1.8	В	事業細点が低、かり関連業がは にと等から不規化する。
県単道路改良	281号	山形村 明神	14	18	750	250,000	0	0	13	30	0	14	2	59	1.3	С	Cランクであり、不採択とする。
県単道路改良	宮古岩泉	宮古市 箱石~笹平	14	17	800	100,000	0	0	7	15	10	26	0	58	8.8	С	Cランクであり、不採択とする。
県単道路改良	陸中大石停車場	湯田町 耳取	14	17	420	330,000	0	0	18	10	0	26	3	57	6.3	С	C ランクであり、不採択とする。
県単道路改良	3 4 0 号	遠野市 立丸	14	18	600	100,000	0	0	13	10	10	18	4	55	1.5	С	Cランクであり、不採択とする。
県単道路改良	3 4 0 号	陸前高田市 竹駒	14	17	300	200,000	0	0	10	10	10	22	2	54	3.9	С	C ランクであり、不採択とする。
県単道路改良	紫波雫石	紫波町 上平沢	14	16	200	80,000	0	0	7	5	15	22	4	53	2.4	С	Cランクであり、不採択とする。
県単道路改良	一戸葛巻	葛巻町 尻高	14	16	350	160,000	0	0	14	10	0	26	2	52	7.5	С	Cランクであり、不採択とする。
県単道路改良	一戸葛巻	葛巻町 坂待屋	14	19	700	700,000	0	0	16	5	10	18	2	51	1.5	С	Cランクであり、不採択とする。
県単道路改良	土淵達曽部	宮守村 米田	14	18	990	330,000	0	0	11	10	0	22	2	45	2.7	С	Cランクであり、不採択とする。
県単道路改良	軽米種市	種市町 城内	14	17	500	117,000	0	0	10	10	0	22	2	44	3.4	С	Cランクであり、不採択とする。
県単道路改良	野田山形	久慈市 橋場	14	16	260	126,000	0	0	7	5	10	22	0	44	4.4	С	Cランクであり、不採択とする。
県単道路改良	弥栄金成	花泉町 恵比須沢	14	17	400	100,000	0	0	9	5	0	22	2	38	3.4	С	Cランクであり、不採択とする。
県単道路改良	志和石鳥谷	石鳥谷町 好地	14	18	1,000	400,000	0	0	3	5	0	26	2	36	5.6	С	Cランクであり、不採択とする。
県単道路改良	侍浜停車場二ツ屋	大野村 二ツ屋	14	18	900	303,000	0	0	8	5	0	18	0	31	1.9	С	C ランクであり、不採択とする。

(出典:岩手県 ℍ より)

# 三重県の公共事業評価における分野と主な便益

分野区分	主な事業	主な便益	便益算出の考え方				
		洪水防止	流出防止量を治水ダム建設費用で換算				
	治山事業 林道事業等	流域貯留	貯水量を利水ダム建設費用で換算				
1.山林の保全		水質浄化	貯水量をイオン交換器費用で換算				
		土砂流出防止	流出防止土砂量を砂防ダム建設費用で換算				
		土砂崩壊防止等	崩壊防止土砂量を砂防ダム建設費用で換算				
	河川事業 砂防事業 海岸事業 ため池事業等	人的被害軽減	想定被害者数				
2.災害の防止		資産被害軽減	家屋等資産額×被害額×被害確率				
		営業停止軽減等	事業所従業員数×損失日数×1人あたり生産額(付加価値額)×被害確率				
		アクセス時間短縮	短縮時間×通行量×時間単価(時間当賃金等)				
	道路事業 広域農道事業 港湾事業等	アクセス経費節減	速度アップ及び時間短縮によるランニングコスト $\sigma$ 低減×通行量				
  3.交通利便性の向上		交通事故減少	事故減少件数×事故経費				
		環境改善	(大気汚染物質・騒音発生減少量)×除去に必要な費 用				
		生産性向上等	労働時間の短縮、生産経費節減等の便益を道路機能に 応じ算出				
4.生活排水処理による水質改善	下水道事業	水質汚染抑制	個別浄化槽の設置費、維持管理費、中小水路の清掃費、 蓋設置費等により換算				
5.公園整備による生 活環境の快適化	公園事業 水環境整備事業等	余暇空間創出等	来訪者数×(移動時間及び滞在時間)×時間経費(時間当賃金)+来訪者数×移動経費				
		労働時間短縮	労働時間短縮×労働単価				
  6.食料の安定供給	ほ場整備事業 漁港整備事業等	生産経費節減	生産経費及び維持管理費等の減少				
○・良竹の文心広泊		生産機械・規模拡大	生産増加収益額×利益の割合				
		単位生産量増等	生産増加収益額×利益の割合				

( 出典:三重県 HP より )

# 三重県の公共事業評価(費用便益分析)における地域係数

#### 地域係数設定の考え方

- ・生活創造圏別に設定する
- ・市部と郡部に分けて設定する
- ・準過疎、過疎地域については別途設定する

### 地域係数の設定結果

生活創造圏名	市部	郡部	準過疎	過疎		
桑名・員弁	1.0	1.1				
四日市	1.0	1.0				
鈴鹿・亀山	1.0	1.2				
津・久居	1.0	1.2	1.3	1.4		
松阪紀勢	1.1	1.2	1.3	1.4		
伊勢志摩	1.1	1.2		1.4		
伊賀	1.1	1.2	1.2			
尾鷲			1.3	1.4		
熊野		1.3		1.5		

(出典:三重県 HP より)

#### 地域係数の算出

地域修正係数は、次の要因により設定

- ・地域の物価水準(家賃除く)
- ・地域の家賃 / 地代水準 (持ち家の貴族家賃を含む)
- ・地域の所得水準
- ・家計支出に占める家賃・地代支出の割合